

ヘビ年だっぺよ

飼育員・たかはら

明けましておめでとうございます！！

今年はヘビ年！昨年園内で見かけたヘビをご紹介します！

アオダイショウ



青緑色をした、大きめのヘビ。
園内外で一番見かける。

ヤマカガシ



赤黄色オレンジ色が
鮮やかな毒ヘビ。

シマヘビ



縦にしま模様が入った中型の
ヘビ。ちょっと気が強い。

シロマダラ



幻のヘビと言われている…。
が、毎年園内で見かける。

春になると園内でも見かけることがあると思います。
人の気配を感じればヘビのほうで逃げてくれますので、
刺激せずそっとしておいてください。
今年の干支、仲良くしてあげてくださいね。

【日本クマネットワーク】って知ってますか？

飼育員・やました

昨年12/15、日本クマネットワークとの共同開催で「さわって、きいて、みて知ろう！クマのこと！」というイベントを行いました。本物の毛皮や、頭骨を触ることのできるブース・ツキノワグマの研究をされている学芸員の後藤さんによる特別講演会・東京農業大学の山崎教授と担当飼育員による特別ガイドと、クマ尽くしの1日となりました。この共同で開催をしました日本クマネットワークとはどんな団体か少しだけご紹介。【日本クマネットワーク】は、クマと人間の共存をはかるために設立されたNGO団体で、クマの研究者や自然保護活動家など様々な方の所属する団体です。実は一昨年もかみね動物園でのイベントをしていただき、今年もという運びとなりました。野生動物を飼育している動物園と、実際の野生で研究や保護活動をされている団体。違いはあれど、動物や自然の普及啓発を進めているという点においては同じ方向で活動をしています。今後とも動物園のみならず、色々な方々と連携し野生動物の様々なことを楽しく発信していきたいと感じます。



コツメカワウソ仲間入り！！

飼育員・ひの

11月5日、福岡市動植物園からコツメカワウソの♂（愛称かんだ、9才）がやってきました。現在はお見合いを経て、リン♀と一緒に過ごせるようになりました。とても仲良く、くっついたり遊んだりしている姿がみられます。今後が楽しみな2頭にぜひ会いに来てください！

※写真手前が「かんだ」♂、奥が「リン」♀



爪剥ぎ??

飼育員・そめや

ライオンの部屋を掃除していると写真のようなものを拾うことがあります。実はこれ、ライオンの爪が剥がれ落ちたものになります。猫を飼っている方はご存じかもしれませんが、猫を含むネコ科動物は私たちヒトの爪とは異なり、内側に新しい爪があり、外側の古い爪が剥がれて更新されていくという構造をしています。まるで爬虫類の脱皮のようですね。今回載せた写真は爪の片側だけですが、たまにほぼ完全な状態で、まるで引っこ抜けてしまったような爪を拾うことがあります。個人的にそれは「抜け殻」と呼んでいます。猫の有名な行動の1つに「爪とぎ」がありますが、ライオンも行います。これはまさに外側の古い爪を剥がしている行動になります。「爪とぎ」ではなく、「爪剥ぎ」が正しい表現なのかもしれませんね。



今後予定しているイベント

1月

- ・チンパンジー「イチゴ」誕生会:5日(日)
- ・どうぶつカルタ大会:12日(日)
- ・チンパンジー「フク」誕生会 19日(日)

2月

- ・プチ獣医師体験:8日(土)
- ・第11回かみねおもしろZOOサロン:15日(土)
- ・ネコの日特別イベント「がおーこく祭」:22日(土)

事前募集のイベントもあります。

詳細はHPに掲載しますので、ご確認ください。